

理事長所信

はじめに

1978年、多くの情熱あふれる青年たちが未来に向け明るく豊かなふるさと会津を築くため立ち上がり、会津坂下青年会議所創立を高らかに宣言し40年が経過しました。

この歴史の中で、多くの若者が地域に貢献し、まちづくりに取り組んできました。

しかし、40年経った現在は少子高齢化とそれに伴う人口減少など多くの新たな課題を抱え、創立当初とは大きく状況が変化し、目標を捕らえきれず未来への明るい希望を持っていないように感じられます。

だからこそ、私たちが地域を愛し、明るく豊かなふるさとを目指すべく活動しなくてはならないと感じています。私たちは先輩方が展開して来られたこの青年会議所運動を受け継いで、また新たな事を考え、より良い明るく豊かなふるさと会津を築いていきます。

会津坂下青年会議所40年間の集大成と今後の活動へのビジョン

明るい豊かなふるさと会津を築くという夢を願い、創立してから今年で40年目を迎えます。

この節目の年においては、今まで青年会議所はこの地域にどんな想いを寄せ、どんな未来を想像し活動してきたのか、これまでの総括と、これからその想いが叶うように私たちがどのような活動を展開していく必要があるのかという青年会議所の自己評価が必要です。

その反省の先に、これから私たちがどの方向を目指していくべきかを調査、分析を進める事が重要な課題です。

先輩方の想いを理解しつつ、私たちはこの時代に合った目標を持ち活動していき、これから次の10年後20年後の未来に向けて活動を続けていきます。

これからのふるさとを担う青少年達が自己成長できる機会の提供

青年会議所は、会員自身が成長しリーダーシップを学ぶことを目的とし、子供たちには肉体的にはもちろんですが精神的な成長をもたらせ、様々な人と友情を育む事が出来る機会を提供できる団体であり、今社会で問題になっている「いじめ」もあわせて考えると、継続事業である「わんぱく相撲」への取り組みは絶好の機会です。

次の世代の子供たちをたくましく繋いでいく事が大切であり、明るく豊かな地域を愛する心を持った子供たちを増やせる様な機会を提供してまいります。

地域事業への積極的な参加と企画

私たちの地域ではたくさんの活動が展開されてきました。青年会議所も他団体あるいは行政の地域活性化事業にもっと積極的に参加し発言していくことが大事だと思います。

私たちが住む地域だからこそ、地域活性化事業を企画し、積極的に参加していく事が活力ある地域となる第一歩になると考え、会津地域の町村との連携を考えながら私たち青年が「地域づくり」を率先して引っ張っていく存在を目指します。

多くの仲間と共により良い学び

全国的に青年会議所会員数の減少も続いています。どんなに素晴らしい理念を持った組織であっても、そこに人がいなければ、動くことが出来ずに何の役に立つことも出来ません。

自分たちの住むこの地域の未来のために志を同じくして活動してくれる仲間を一人でも多く募り、大いに語らい、刺激し合い、常に地域の為に役立つこの組織を未来に繋げられるよう全力で会員拡大を進めてまいります。

最後に

私たち会津坂下青年会議所は明るく豊かなふるさとの実現を目指し活動しています。スローガンにあるように私たち一人一人が例会や事業、様々な活動を通して学び、成長して経験を重ね、個人の為地域の為に「飛躍」し「地域づくり」に尽力していきます。現在の正会員は経験が浅く、それでも前に進んでいかなければなりません。現実を受け入れ、その課題に対して本気で向き合い、私たちのふるさが発展を続けていくよう運動していくこと、それが今、私たちがすべきことであると考えます。

共に運動してくれる仲間を増やし、これからの役割をしっかりと確認して、ふるさとで必要とされる存在になるように青年会議所運動を展開していきます。

この地域に生きる青年として『まちづくりは他人の為ではなく、自分の為に行っている事』この思いを全員で共有し、忘れることなく、常に勇気と情熱を持って地域の明るく豊かな未来を信じ全力で進んでまいります。